



松島アトレ・る ジャズ フェスティバル Jazz Festival

2月14日、松島アトレ・る hall (松島町文化観光交流館) で第1回松島アトレ・る ジャズ フェスティバル Jazz Festivalが開催されました。

ジャズワークショップでは、子どもたちが楽器に触れ、出演者の皆さんと一緒に実際にリズムに合わせて演奏をしました。

3つのバンドが出演したコンサートでは、ジャズのみならず、ブルースやロック調の音楽も奏でられ、会場の皆さんも手拍子でリズムを取りながら演奏を楽しんでいました。また、ステージの前で一緒にダンスをする子ども達もいるなど、身体全体で音楽を感じられる素敵なジャズ・フェスティバルとなりました。

○主な内容

- 特集 東日本大震災からの復興の歩み……………②③
- 被災者への一部負担金等免除措置実施期間の延長について……………⑥
- 松島町へ転入・町外へ転出される皆さんへ……………⑦
- 仙石線全線開通記念イベント松島パークフェスティバル 2015……………⑩
- 松島町臨時職員募集……………⑳



沈下した国道346号の歩道(根廻地内)(H23年3月)



第一小学校前から松島海岸駅まで冠水した国道45号(H23年3月)

特集 東日本大震災からの復興の歩み



松島流灯会 海の盆(H23年8月)



兵庫県からのボランティア団体による炊き出し(H23年3月)



震災後すぐに支援に駆けつけた秋田県にかほ市の皆さん(H23年3月)

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、巨大地震と大津波によって東日本沿岸部へ甚大な被害をもたらしました。

あの時からまもなく5年目を迎えようとしています。この間、国内外の方々から心温まるご支援をいただきながら、町は確実に復興に向けて歩みを進めてきました。その結果、防潮堤や災害公営住宅、避難場所、漁港施設などの復旧・復興関連施設が着工するなど、町の復興が形となって見えてきました。

震災発生当時からこれまでの歩みををご紹介します。

【震災発生直後】

町内は電気・水道・ガスなどのライフラインが絶たれ、45か所の避難所には3719人が避難していました。そのような状況の中、観光関係の皆さんの懸命な対応により、この日松島町を訪れていた約1200人の観光客の方々が、1人のけが人も出ず無事に帰宅することが出来ました。

震災発生後すぐに、夫婦町の秋田県にかほ市を始めとして多くの医療チームや、県内外からのボランティアの方々、そして町内の方々による炊き出し活動など、多くの支援をいただきました。

【平成23年度】

津波により観光棧橋が流出し、小型船が打ち上げられるなど被害を受けた観光遊覧船が、ゴールデンウィークを目前に控えた4月29日に運行を再開しました。6月には震災後初めて沖縄県より「東北応援ツアー」が来町。それを機に沢山の復興支援ツアーが松島町を訪れ、1歩ずつ観光地松島の復興が進んで行きました。

8月、東日本大震災の鎮魂と供養のため「松島流灯会 海の盆」が開催され、懐かしい日本の夏祭りが松島の皆さんの心を癒しました。

12月に本町の「復興」と、震災を機に新しい松島の「創造」、そして近隣市町や広域的な市町村と

の相互支援の強化により災害時に「貢献」できる仕組みづくりを柱に、「松島町震災復興計画」を策定しました。この震災復興計画により、さらに魅力ある「松島」を目指した「創造」の各種施策の取り組みが始まりました。

【平成24年度】

平成24年度は復興元年ともいえる年で、被災者をはじめ町民の皆さんや企業、関係機関団体の皆さんの懸命な努力、さらには全国からの温かいご支援のもと、様々な復旧・復興事業の推進に取り組み、本町にとって新しい歴史を刻むスタートの年でした。

4月には東松島市と災害時相互応援協定を締結し、以後は職員の派遣応援などで支援をいただいている埼玉県滑川町などとも協定を結びました。

「災害復旧・復興事業」を優先して取り組むため、道路、橋梁、下水道など、国・県と連携し、着実かつスピーディーな復旧に全力が注がれました。



建設が進められている磯崎華園地区の災害公営住宅（H 27年 2月）



世界的音楽祭「ルツェルン・フェスティバル」の開催（H 25年 10月）



東松島市を始め多くの自治体・団体と連携を強めました（H 24年 4月）



工事が着工された浪打浜の防潮堤（H 27年 2月）



実線に近い形で行われた防災訓練（H 26年 11月）



松島湾が一体となる松島「湾」ダーランド（H 26年 3月）

また、震災により大きな被害を受けた手樽フットボールセンターの改修が、国際サッカー連盟と日本サッカー協会の支援により着手され、6月にリニューアルオープンをすることができました。

【平成25年度】

また、震災により大きな被害を受けた手樽フットボールセンターの改修が、国際サッカー連盟と日本サッカー協会の支援により着手され、6月にリニューアルオープンをすることができました。

平成25年度は、一大観光キャンペーンである「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」や「アトレ・るはー11（松島町文化観光交流館）」での人間国宝野村萬さんらによるこけら落とし公演、さらには西行戻しの松公園にて世界的音楽祭「ルツェルン・フェスティバル」が東北の復興支援のため開催されるなど、数多くのイベントや公演が開催されました。さらに12月には、カンボジアにおいて開催された「世界で最も美しい湾クラブ」総会にて日本初となる同クラブ加盟を果たすことができました。加盟を機に、松島湾を望む3市3町（塩釜市、多賀城市、東松島市、七ヶ浜町、利府町、松島町）と宮城県が一体となって観光振興を進めるために、「再発見！松島湾」ダーランド」構想が打ち出されました。

また、新たな産業誘致活動の一環として、放射光施設誘致のフォーラムを11月に開催するとともに、国道45号の渋滞解消を図るための社会実験の実施など、震災からの「復興」とともに、新しい未来の「創造」に向けて、大きな第一歩を踏み出した年でもありました。

【平成26年度】

また、東日本大震災での教訓を生かすため、松島高等学校をモデル避難所とし、避難所開設における手法や考え方について学ぶ防災訓練が開催され、消防署や自衛隊の皆さんとも連携しながら、より実線に近い訓練が実施されました。

平成26年度は、松島町復興計画における「復興期」として復興事業を加速し、同時に単なる復興ではなく、まちの魅力を高められる創造的な発展が実現できるよう取り組みが進められています。国道45号の整備、避難道路、避難施設など、国・県を含めた復旧・復興事業により、社会生活を支える公共的な仕組みや基盤が大きく変わろうとしています。

【平成27年度】

第2回松島湾観光フォーラム



▲旅行先での特別な体験やふれあいが魅力的な観光に繋がるとご講演をいただきました

2月4日、塩竈市民交流センターで、宮城県と松島湾を望む3市3町（塩釜市、多賀城市、東松島市、七ヶ浜町、利府町、松島町）による「第2回松島湾観光フォーラム」が開催されました。

昨年、宮城県と松島湾を望む3市3町は一体となって観光振興を進めるために、「再発見！松島“湾”ダークランド構想」を打ち出しました。今回開催されたフォーラムでは、松島湾の溢れる魅力を創造的な取り組みに繋げるため、東洋大学国際地域学部国際観光学科 准教授の矢ヶ崎紀子氏より、「エリア一体型観光の展開に向けて」と題し講演をいただきました。

また、松島湾エリアで先駆的な活動を行っている各種団体の代表者によるパネルディスカッションも行われ、「松島湾エリアの新しい観光の取り組みと魅力づくり」について熱い意見交換が行われました。

フォーラムでは、会場の参加者からも活発な意見が出るなど3市3町が同じ方向を向き、観光振興を進めていく為の足がかりとなるフォーラムになりました。

定住促進セミナーを開催

町への移住定住を図るため、1月24日と2月21日の2回にわたって、定住促進セミナーがアトレ・る hall（松島町文化観光交流館）2階研修室で開催されました。

セミナーでは、東京で定住問題を含む都市研究を行っている「シビックプライド研究会」のメンバーである榎本元氏（読売広告社役員）、伊藤香織氏（東京理科大学准教授）、紫牟田伸子氏（編集家）の3人が講演を行いました。

セミナーに参加した松島高等学校観光科の生徒たちや町民の方々はメモを取るなどして、熱心に講演を聞き入っていました。



▲合同会社 顔晴れ塩竈 代表社員の伊藤栄明氏、松島流灯会海の盆 初代実行委員長の千葉伸一氏、(一社)チガノウラカゼコミュニティ 理事長の津川登昭氏によるパネルディスカッション



▲「松島が好きですか？」という質問に答える参加者の皆さん



▲松島高等学校観光科の生徒も熱心な眼差しを向けています

地元ホテルのシェフによる学校給食

全国学校給食週間に合わせ、松島町では地元ホテルの一流料理人が学校給食メニューを考案する「地元ホテル調理人の学校給食」が開催されました。

1月26日は小松館好風亭、27日はたいかん亭、29日はホテル松島大観荘の「松島三ツ星冬ランチ」でグランプリを獲得した一流料理人がメニューを考案し、町内の小中学校の給食に並びました。

1月29日は、第一小学校にホテル松島大観荘女将の磯田悠子氏と我妻光シェフが訪れ、児童と一緒に給食を頂きました。

児童たちは特別な給食メニューで大満足の様子で、地元のホテルに親しみを持つきっかけにもなったようです。



▲メニューを考案したのは松島三ツ星冬ランチでグランプリを獲得した一流の料理人



▲地元ホテルの味を学校給食で楽しめるのは松島ならではの取り組みです

「世界一大きな絵2020」に第一小学校の児童が参加しました

「世界一大きな絵2020」は、世界中の子ども達が1枚の「世界一大きな絵」を完成させるプロジェクトです。

プロジェクトに参加した第一小学校の児童たちは、大きなひまわりの絵を描きました。この絵には子どもたちがひまわりのようにすくすく育ってほしいという願いが込められています。1年生と2年生、3年生が協力して完成させました。



▲第一小学校1年生と完成した「大きな絵」

大切な文化財を守るため

第61回文化財防火デーに合わせ、1月27日消防訓練が五大堂と松島海岸中央広場で実施されました。

昭和24年、世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県）の金堂が炎上し、壁画が焼損した反省から設けられた文化財防火デー。

国の貴重財産である瑞巖寺や五大堂を火災から守ろうと、参加者たちは真剣な表情で訓練に臨んでいました。



▲放水活動を行う消防団

東日本大震災で被災した方への 一部負担金等免除措置実施期間を延長します

平成 27 年 4 月 1 日から下記の対象条件に該当する被保険者に対し、医療費の窓口負担金・介護保険サービスの利用者負担額の免除を 1 年間延長します。

国民健康保険

- 対象者** 下記の①、②のいずれにも該当する方、または②、③のいずれにも該当する方
- ①住家が東日本大震災により全壊、大規模半壊（みなし全壊含む）の判定を受けた方
 - ②国民健康保険の被保険者で、国民健康保険の世帯主と世帯全ての被保険者が市町村民税非課税の世帯に属する人
 - ③東日本大震災により主たる生計維持者が死亡または行方不明になった方
- 申請方法** 東日本大震災での一部負担金免除証明書の交付を受けている方で今回対象となる方には、3 月下旬に「一部負担金免除証明書」を送付します。
ただし、平成 27 年 4 月 1 日以降に国民健康保険に加入した方および転入により国民健康保険に加入した方で、上記の対象者に該当する方については、申請が必要です。

<申請に必要なもの>

- ①東日本大震災の「り災証明書」②印鑑
 - ③転入された方は、前住所地（平成 26 年 1 月 1 日）からの平成 26 年度所得課税証明書または非課税証明書（国民健康保険加入者全員分）
- 【問合せ先】 町民福祉課町民サービス班 ☎ 354-5705

後期高齢者医療保険

- 対象者** 市町村民税非課税世帯に属する被保険者で、下記のいずれかに該当する方
- ①住家が東日本大震災により全壊、大規模半壊の判定を受けた方
 - ②住家が東日本大震災により半壊の判定を受け、その住宅をやむを得ず解体した方（被災者生活再建支援法により全壊扱いとなった方）
 - ③東日本大震災により主たる生計維持者が死亡または行方不明となった方
- 申請方法** 対象となる方には免除証明書を送付します。
（県外からの転入など申請が必要な場合があります）
※所得申告がされていない場合は免除対象となりませんので、ご注意ください。
- 【問合せ先】 町民福祉課町民サービス班 ☎ 354-5705

介護保険サービス利用者負担

- 対象者** 市町村民税非課税の世帯であり、下記のいずれかに該当する方
- ①住家が東日本大震災により全壊、大規模半壊の判定を受けた方
 - ②住家が東日本大震災により半壊の判定を受け、その住宅をやむを得ず解体した方（被災者生活再建支援法により全壊扱いとなった方）
 - ③東日本大震災により主たる生計維持者が死亡または行方不明となった方
- 申請方法** 以前に、東日本大震災により免除認定証の交付を受けている方で、今回対象になる方には免除認定証を送付します。
ただし、初めて介護サービスを利用する方や転入などにより、新たに対象となる方は申請が必要です。
- <申請に必要なもの>
- ①東日本大震災の「り災証明書」②印鑑③転入された方は、前住所地（平成 26 年 1 月 1 日）からの所得課税証明書または非課税証明書（転入者全員分）
- 【問合せ先】 健康長寿課高齢者支援班（保健福祉センターどんぐり） ☎ 355-0677

発送時期	免除期間	内 容
3 月下旬	平成 27 年 4 月 1 日から平成 27 年 7 月 31 日まで	平成 26 年度による所得判定
7 月下旬	平成 27 年 8 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで	平成 27 年度による所得判定

松島町へ転入・町外へ転出される皆さんへ

毎年この時期には多くの方が入学や就職、転勤などで引っ越しをされます。

各種手続きをお忘れにならないようご注意ください。●受付時間 午前8時30分～午後5時15分

	手続き方法・持参する物	窓口
転入	【住民登録】 新住所に居住してから、14日以内に転入届を提出。 ①前住所地の市町村が交付した転出証明書（住基カードを所有している方は住基カード） ②印鑑 ③身分証明書（免許証、住基カード（顔写真あり）、保険証など） 【国民健康保険】 ①印鑑 【後期高齢医療】 ①前住所地の市町村が交付した負担区分証明書 【年金受給者】 住所変更届のはがきに必要事項を記入し年金事務所へ送付	町民福祉課 町民サービス班 ☎ 354-5705
	【身体障害者手帳、療育手帳】 ①手帳 ②印鑑 【子ども医療、母子・父子家庭医療、心身障害者医療費助成】 ①健康保険証 ②所得証明書 ③受給者名義もしくは保護者名義の通帳 ④印鑑など 【児童手当】 ①受給者の健康保険証 ②受給者名義の通帳 ③印鑑 【児童扶養手当】 ①所得証明書 ②戸籍謄本 ③受給者名義の通帳 ④印鑑 ⑤手当証書	町民福祉課 福祉班 ☎ 354-5706
	【介護保険】 ①受給資格証明書（前住所地の市町村で要介護認定を受けていた方）②印鑑 【妊婦健診・乳児健診】 ①母子健康手帳 【予防接種】 ①母子健康手帳 【精神保健福祉手帳】 ①手帳 ②新住所が確認できるもの ③印鑑 【自立支援医療受給者証】 ①受給者証 ②新住所が確認できるもの ③印鑑 ④更新の場合は前市町村の課税・非課税証明書が必要です ※保健福祉センターは別庁舎となりますのでご注意ください。	健康長寿課 （保健福祉センター どんぐり） ☎ 355-0666
	【ごみ】 指定日を確認の上、各地区のごみ集積場へ。分別収集とリサイクルにご協力をお願いします。 【くみ取り】 トイレのくみ取りは松島清掃公社へ。☎ 354-3202 【飼い犬】 犬を飼われている場合は、犬の登録変更届が必要です。	総務課 環境防災班 ☎ 354-5782
	【軽自動車税】 住所変更の手続きが必要です。 二輪（125cc～250cc未満）および四輪軽自動車 宮城県軽自動車協会 ☎ 388-6033 二輪（250cc～） 宮城陸運支局 ☎ 050-5540-2011	財務課 税務班 ☎ 354-5703
	【松島町小中学校へ転校】 住民登録の際発行された「住民異動届」を持って教育委員会で手続きをしてください。 在学していた学校から受け取った「在学証明書」と「教科書給与証明書」を持って指定された学校へ	教育委員会教育課 学校教育班 ☎ 354-5713
	【水道開栓（開始）】 事前に印鑑を持参の上、水道事業所へ来庁し開始届を提出（電話での受け付けはしていません）。 土曜日、日曜日、祝日は開栓できませんのでご了承ください。 ※水道事業所は別庁舎（松島浄化センター内）となりますのでご注意ください。	水道事業所 経営班 ☎ 354-5711
転出	【住民登録】 ①転出する日まで転出証明書の交付を受ける ②印鑑 ③身分証明書（免許証、保険証など） 【国民健康保険】 ①国民健康保険証 ②印鑑 【後期高齢医療】 ①後期高齢者医療被保険者証 ②印鑑 【年金受給者】 住所変更届のはがきに必要事項を記入し、転出先の管轄する年金事務所へ送付	町民福祉課 町民サービス班 ☎ 354-5705
	【子ども医療、母子・父子家庭医療、心身障害者医療費助成】 ①受給者証 ②印鑑 【児童手当】 ①印鑑 【児童扶養手当】 ①印鑑 ②手当証書	町民福祉課 福祉班 ☎ 354-5706
	【介護保険】 介護認定を受けている方には受給資格証明書を発行します。介護認定を受けていない方は役場窓口へ、介護保険被保険者証をお返しくください。 【自立支援医療】 本町の課税・非課税証明書を取得ください。転出先で提出を求められます。	健康長寿課 （保健福祉センター どんぐり） ☎ 355-0666
	【軽自動車税】 住所変更の手続きが必要です。 松島ナンバーの場合 松島町財務課税務班 宮城ナンバーの四輪、1宮城ナンバーの二輪の場合 宮城県軽自動車協会 ☎ 388-6033 宮ナンバー、宮城ナンバーの二輪の場合 宮城陸運支局 ☎ 050-5540-2011	財務課 税務班 ☎ 354-5703
	【町営住宅】 転出する10日前までに町営住宅明渡届出書に記入・押印のうえ提出をして下さい。	建設課 管理班 ☎ 354-5715
	【松島町小中学校から転校】 住民登録の際発行された「住民異動届」を持って教育委員会で手続きをしてください。（在学していた学校から受け取った「在学証明書」と「教科書給与証明書」を持って転出先市町村教育委員会へ）	教育委員会教育課 学校教育班 ☎ 354-5713
	【水道開栓（停止）】 事前に印鑑を持参の上、水道事業所へ来庁し停止届を提出（電話での受け付けはしていません）。 ※水道事業所は別庁舎（松島浄化センター内）となりますのでご注意下さい。	水道事業所 経営班 ☎ 354-5711

松島町の子どもが健やかに育つために



妊娠中から親子をサポート



松島町の出生数は、平成18年までは100人前後で推移していましたが、平成25年度では67人と年々減少しています。また、高齢化が急速に進んでいるため、少子高齢化対策が課題となっています。

次世代を担う子ども達が健康でいきいきと生活ができ、安心して子育てができるよう健康長寿課健康づくり班では、様々な事業を実施し支援しています。

【乳幼児健診・各種セミナー】

お子さんの育ちを一緒に見守っていく場として、乳幼児健診・各種セミナーを実施しています。松島町では、他の市町村に比べ、健診・セミナーの開催を充実させており、「来てよかった」「相談してよかった」と思っただけのような丁寧な関わりを心がけています。特に、むし歯予防には力を入れており、早期から親子への歯科指導を行っています。3歳児健診における1人あたりむし歯本数は減少傾向にあり、平成25年に2組、平成26年は6組のご家庭が“親子でむし歯ゼロ”で表彰されました。

お子さんの成長の確認や保護者の方の育児の悩み、予防接種の受け方等の相談に応じ、安心して子育てができるよう支援しています。

3～4か月児健診、ハイハイ赤ちゃんセミナー(6～7か月児子育て相談)、親子よちよちセミナー(1歳児子育て教室)、1歳6か月児健診、2歳児歯っぴー健診、2歳6か月児歯科健診、3歳6か月児健診を実施しています。

内容としては、保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談、診察(小児科・歯科)、セミナーでは、親子ふれあいマッサージを一緒に行ったり、事故予防、離乳食、むし歯予防についてお話しています。



【母子健康手帳交付】

交付は月2回行っており、妊婦健診14回分、乳児健診2回分の受診券をお渡ししています。面接は、保健師が行い、安心して妊娠、出産が迎えられるようご相談に応じるなど支援しています。

また、交付日にご都合が悪い方は別日でも交付していますので、お気軽にお問い合わせください。



【妊産婦・新生児訪問指導】

在宅助産師又は保健師がお宅に伺い、お子さんと妊産婦さんの健康状態や育児の仕方等について、ご相談に応じ、町の各種事業についてご紹介しています。

里帰り出産のため長期に町外で過ごされる方は、滞在先の市町村に訪問をお願いすることもできます。



【個別相談】

子育ての悩み、心配事は一人一人違い、つきないものです。それは、お子さんが成長する度に変わっていくからです。

ご相談は、電話や訪問、どんぐりにお越しのいただいても行ってあります。お一人で悩まず、いつでもご相談ください。一緒に考え、お子さんの育ちを見守っていきましょう。

【問合先】健康長寿課健康づくり班(松島町保健福祉センターどんぐり内)

☎ 355 - 0703

お子さんの成長と子育て中の保護者をサポート 児童館が完成します

平成27年4月1日から松島町で初めての児童館が開館します。

児童館は遊びや体験を通して、子どもの生活の安定や情操を豊かにすることを目的とし、18歳未満の子どもとその保護者を対象とした施設です。

児童館の開館に伴い、現在保健福祉センターどんぐり内で実施している子育て支援センター事業と旧母子健康センターで実施している留守家庭児童学級も児童館内に拠点を移します。ぜひ遊びに来てください。



●**場 所** 松島町磯崎字浜 1-2
(B & G 海洋センターテニスコート跡地)

●**問合せ先** 町民福祉課 福祉班
☎ 354-5706

●**開館日時** 月曜日から土曜日
午前9時から午後7時

磯崎保育所で一時預かり事業を実施しています

入院・通院・出産・介護・冠婚葬祭などの緊急時や、ボランティア活動・学校行事・パート・自営業の繁忙期や就労を目的とした研修を受ける際、一時的に保育所でお子さんをお預かりします。

●**利用できる方** 非定型的保育：保護者の就労、職業訓練などで保育困難なとき

緊急保育：入院、出産、介護、冠婚葬祭などの緊急のとき

私的保育：育児疲れのリフレッシュ、学校行事などがあるとき

●**対象児童** ①町内に住んでいる児童 ②1歳以上～就学前の健康な児童（幼稚園児も含む）

※申込審査において、緊急を有するお子さんが優先されるため、利用できない場合もありますのでご了承ください。いずれの場合も、預かる家族などがいない場合が基本条件となります。

●**保育時間** 午前8時30分～午後5時（土日祝日、年末年始を除く）

●**利用料** 半日1,000円、1日2,000円、給食費300円（生活保護世帯は給食費のみ）

●**注意事項** 登録制となります。登録申請は利用日の14日前までお願いします。利用の際は、利用日の7日前まで申込書で申請が必要です。詳細は、下記までお問い合わせください。

※登録のない方の緊急的な利用については、ご相談ください。

●**問合せ先** 町民福祉課福祉班 ☎ 354-5706

●**登録申請先** 磯崎保育所 ☎ 353-3205



松島パークフェスティバル 2015

4年前の東日本大震災において、松島町の受けた被害は比較的少なかったこともあり、全国からのボランティアさんの力を借りて、宮城県の被災地の中ではいち早く復旧することができました。

震災後、松島町は「宮城の元気」を全国に送り届ける広告塔としての役割を果たしてきましたが、観光客の入込みは震災前の水準に戻っていないのが現状です。

しかしこの度、震災後一部区間が不通となっていたJR仙石線が4年3か月の期間をかけて全線再開することになり、松島は復興に向けてさらなる大きなステップを踏み出すこととなりました。

仙石線全線再開を記念し、改めて松島から「宮城の元気」を発信、また、全国からお寄せいただいた支援に感謝の気持ちを伝えるため、「松島パークフェスティバル」を開催します。

●前夜祭スペシャルライブ 平成27年6月13日(土)
(出演者は近日発表)

●日時 平成27年6月14日(日) 午前11時～午後5時

●会場 メインステージ マリンピア松島水族館跡地
街頭ライブステージ 松島町内5～6か所
(JR松島海岸駅前、瑞巖寺参道、グリーン広場、県営ヨットハーバー、五大堂手前を予定)



松島 PARK FESTIVAL

大正時代に建設され、松島観光発展の礎になった「松島パークホテル」。また、松島町の玄関口の顔として広がる「松島公園（グリーンパーク）」の今後の活用も視野に入れ、「松島パークフェスティバル」となりました。

松島パークフェスティバル 2015 参加バンド募集

今年、日本三景松島の地を舞台に、初めて開催されることになった「松島パークフェスティバル」。
あなたの演奏で、街中を音楽でいっぱいにしてみませんか？

音楽のジャンルや参加者の年齢は問いません。あなたのご参加をお待ちしています。

●申込期間 2月16日(月)～3月27日(金) 必着

●申込方法 申込書(松島パークフェスティバルHP (<http://www5b.biglobe.ne.jp/~nitnit/parkfes/entry.html>)よりダウンロードが出来ます)と、ご自身の演奏(出演メンバー全員が揃ったパフォーマンス映像を収めた演奏曲1～2曲)をDVDやVHSなどで送付ください。選考結果は4月上旬頃、郵送でお知らせします。

●運営協力費 参加決定バンドの方には、音楽祭の運営協力費として下記のとおりのご負担をいただきます。

①ソコで参加 3,000円 ②グループで参加 2,000円/1人

※複数バンドを掛け持ちする場合には、バンドごとに運営協力費をお支払いただきます。

※中学生以下の参加はそれぞれの半額となります。

●その他

6ステージ、40バンドの出演を予定しており、1バンドの演奏時間は40分、バンドの入れ替えは全ステージ10分間としています。参加バンドのミーティング(説明会)は4月26日(日)に予定しています。1回のみ開催ですので必ずご出席ください。

●申込み・問合せ 〒981-0213 宮城県宮城郡松島町松島字三十刈 26-21

松島プチホテルびすとろアバロン内 松島パークフェスティバル実行委員会 事務局
E-mail ak7738@live.jp (事務局 狩野 章)

ありがとう、さようなら マリンピア松島水族館

③ マリンピアの人気者



ラッコの親子



スナオとメリオ

昭和2年の開館から88年、長年親しまれてきたマリンピア松島水族館が平成27年5月、その歴史に幕を閉じます。そこには多くの人々が訪れ、沢山の思い出が詰まっています。シリーズ「ありがとう、さようなら マリンピア松島水族館」の第3回目は、マリンピアの人気者についてです。マリンピア松島水族館からの素敵なプレゼントもありますので、どうぞお楽しみください。

松島水族館にやってきたスター

リニューアルオープンしたばかりだった昭和53年、松島水族館ではさらなる誘客を図るため、新しい挑戦が始まっていました。それは水族館の目玉となる動物の飼育です。当時三重県の鳥羽水族館でしか見ることが出来なかった「スナメリ」のオス2頭が同水族館からやってきました。

「スナメリ」は小型のイルカで、背びれは無く、松島湾周辺にも生息しています。当時、イルカの展示は珍しく「スナオ」、「メリオ」と名付けられた2頭は沢山の注目を集めました。現在、松島水族館でスナメリは飼育されていませんが、マンボウやアシカと一緒に今でも水族館の看板に登場しています。様々な取り組みに挑戦し、水族館が発展することになったきっかけのスナメリは、松島水族館にとって代表的なスターなのです。

愛らしいラッコのアイちゃん

昭和59年、先月号で紹介したマンボウの「ユーユー」が世界記録に挑戦していたのと同じ頃、ラッコの飼育が始まりました。アラスカから来た4頭のラッコ。その中にいたのがまだ赤ちゃんだった「アイ」です。

水槽でぶかぶかと浮かぶラッコたちは、すぐに訪れる人々や飼育員の皆さんの心を掴みました。大人になったアイは子どもを5頭産み、育て、当時のラッコでは長寿記録の21歳でその生涯を閉じました。その一生に魅了されたファンにより絵本も発行され、今でも多くの人々の心に残っています。

人生の思い出の1ページ 松島水族館

松島生まれの私は、幼少の頃訪れた松島水族館の入り口が、夢のある竜宮城と巨大な亀の甲羅だったことがとても印象的でした。

マリンピア松島水族館になってから、マンボウのユーユーはテレビなどで放映され、観光地松島の新たな一面が広く知られるきっかけとなりました。

私が参加している松島五大堂太鼓でも何度か訪れ、緊張しながら演奏を披露したことも、人生の良い思い出の1ページとなっています。

沢山の思い出がよみがえるマリンピア。ありがとう。さようなら。
色川 敏子さん（磯崎）

マリンピアより松島町民の皆様へ感謝を込めて

閉館まであとわずか。88年間、お世話になった感謝を込めて、町民の皆様を無料で招待いたします。マリンピア松島水族館で最後の思い出をお作りいただければ幸いです。【問合せ】マリンピア松島水族館 ☎ 354-2020

マリンピア松島水族館無料招待券

有効期間 平成27年3月1日(日)～平成27年4月5日(日)

大人 人、小中学生 人、幼児(4歳以上) 人

1枚につき5名様までお使いいただけます



松島町の観光PRを行いました

倉敷市・塩釜市・松島町の3首長そろい踏み！

2月14日、15日に東京都有楽町の東京交通会館で、岡山県倉敷市、塩釜市、松島町の合同キャンペーン「観光・特産品交流フェア」が開催され、出展ブースには特産品を求める多くの方々が来場しました。倉敷市とは、平成25年7月に観光交流協定を締結しており、今回初めての共同事業となりました。

15日には、倉敷市の伊東市長、塩釜市の佐藤市長、大橋町長によるトップセールスが行われ、3市町の特産品プレゼントや各首長によるPRに会場は盛り上がりを見せました。



▲左から大橋町長、伊東市長（倉敷市）、倉敷小町、佐藤市長（塩釜市）



▲日本三景の見どころ紹介

宮島かき祭りで日本三景をPR♪

2月14日、15日に広島県廿日市市で開催された第31回宮島かき祭りに、西條観光協会理事や松島観光キャンペーンレディらが日本三景のPRを兼ねて応援に駆けつけました。西條観光協会理事らは、ステージ上で震災の支援御礼と松島町の観光PRをするとともに、宮島桟橋前広場においてノベルティの配布を行いました。

大型客船「コスタビクトリア」無料船内見学会参加者募集

大型客船「コスタビクトリア」の石巻港寄港に合わせて船内見学会を開催し、参加者を募集します。

- 日時 5月10日(日) 午前10時15分開始(午前10時集合)
見学時間60分程度
- 場所 石巻港雲雀野埠頭(予定)
- 応募条件 (1) 健脚な方(乗下船、船内見学時に階段にて移動します)
(2) 石巻市・東松島市・女川町・松島町在住の方
※震災当日に(2)に在住し、現在(2)以外の地域に在住の方も対象
- 定員 80人(抽選)
- 申込方法 下記のとおり明記の上3月27日(金)まで(必着)、往復はがきにてお申し込みください。
・往信はがきの裏面…見学希望者(4人まで)全員の氏名・年齢・郵便番号・住所・電話番号
・返信はがきの表面…郵便番号・住所・氏名
※乳幼児や小学生も1人とし、小学生以下は、保護者と一緒にお申し込みください。
※複数枚の応募や申込内容に必要事項が全て記載されていない場合は、落選扱いとなります。
- その他 応募結果は返信用はがきで通知します。乗船の際、本人確認のため、身分証明書類(運転免許証、保険証など)が必要です。乗船決定された方以外は、乗船できません。
- 申込み・問合せ先 〒986-8501(住所不要)河川港灣室コスタビクトリア船内見学会係
石巻市役所建設部河川港灣室 ☎0225-95-1111(内線5608)



ソニー仙台FC 開幕戦のお知らせ

第17回日本フットボールリーグ（JFL）が3月8日（日）に開幕します。多賀城市に事業所と練習場があるソニー仙台FCの2015年開幕戦を地元のみなさんと共に盛り上げたく、熱い応援を心よりお待ちしております。

今シーズンも、ソニー仙台FCを宜しくお願いします。

●ホーム開幕戦

3月21日（土）午後1時キックオフ
ソニー仙台FC VS MIOびわこ滋賀

●場所 宮城県サッカー場Aグラウンド（利府町）

●入場料 大人1,000円（前売り800円）
※高校生以下の方は無料です

●その他 スタジアムの駐車場を無料でご利用できます。

●問合せ ソニー仙台フットボールクラブ事務局 ☎367-2375 FAX 367-2376

森の親子くん製教室 憩と共生の森作り VOL.3

「緑と水の森林ファンド」助成事業

昨年間伐したサクラを燻煙材として再利用し、親子で楽しく簡単なくん製づくりにチャレンジしましょう！

●日時 3月28日（土）午前9時30分～午後1時30分
●対象 小学3年生～6年生（4年生以下は親子で参加できる方）

●参加費 1人400円

●持ち物 軍手、タオル、おにぎり、マイ箸
暖かい服装でお越しください（防寒ジャケット・長袖長ズボン・帽子など）

●定員 先着20組

●予定 ①森の作業とくん製用チップ作り
②くん製づくり
③昼食・くん製試食（温かいスープを用意します）
※午後1時30分終了

●申込み 3月18日（水）まで、申込書に記入しFAXでお申し込みください

●申込先 松島町野外活動センター ☎・FAX 353-3910

●主催 NPO法人ウィザス（松島町野外活動センター内）

●協力 宮城中央森林組合 松島林業経営研究会



修理前の虚空蔵菩薩坐像



修理後の虚空蔵菩薩坐像

2月に新たに町指定の文化財となったものを紹介したいと思います。富山大仰寺は瑞巖寺百世洞水東初が隠棲した場所として知られ、正保年中（1644～47）に開創されたと考えられます。現本堂は建築技法等から18世紀後半から19世紀初頭の建立と考えられています。明治9年に明治天皇の巡幸があり、現在も行在所跡として顕彰されています。東日本大震災で甚大な被害を受け、平成23年の9月から翌年8月まで解体修理が行われ、併せて屋根葺の全面葺替も実施されました。

（1802）および明治34年に修理されていることが分かります。制作年代は不明ですが、観音堂内に安置されている坂上田村麻呂像が同じく享和二年に修理をしていることから、その製作年代である元文五年（1740）に近い頃と考えられます。経年劣化に加え、東日本大震災の影響で、衣の漆箔はほとんど剥落し、下地が露出し、蓮台の彫り物・持物が失われていました。平成24年に欠失部分については補修し、金箔を施し、髻は群青に彩色したことで、製作当初の姿を取り戻しました。

生涯学習班 学芸員・森田

文化財で見る松島の歴史

新指定の文化財⑤ 富山大仰寺本堂・虚空蔵菩薩坐像



富山大仰寺本堂

松島町交通安全指導員募集

交通安全指導員とは町長から任命を受け、交通安全指導を行う任務です。

- 年齢 20歳以上65歳未満
- 活動内容 ①毎月5日、10日、15日、25日、30日（平日のみ）の登校時間、通勤時間に合わせて実施します。また、春・明の交通安全運動期間中の街頭指導も行います。②交通安全教室 町内の幼稚園、保育所、小学校で交通指導および交通安全教室を行います。（春・秋）③交通指導 各種お祭りなどの行事で、混雑時の交通指導を行います。
- 出勤報酬 職務の執行に要した経費を補うための報酬が支給されます。
- 処遇 出勤手当、公務災害補償あり
- 問合せ先 総務課環境防災班 ☎ 354-5782

松島交番よりお知らせ

進学・進級時における少年非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化 ～い・い・こに育てみやぎの子～

進学・進級のこの時期、子どもたちは生活環境の変化に伴って、気持ちが不安定になる一方、解放感もあり、深夜はいかいや喫煙、飲酒などの不良行為や、万引きなどの非行に走りがちです。

また、有害な業務に従事させられたり、インターネットなどを利用して知り合った異性から性的被害を受けるなど、少年の福祉を害する犯罪の被害に遭うことも多くなります。

子ども自身は好奇心や遊び心のつもりでも、そこには危険な落とし穴が潜んでいることもあります。

子どもたちの心に大きな傷を負わせないように、子どもにしっかりと向き合い、変化に気づいた場合は早めに対応しましょう。

家庭では

- 春休みでも、規則正しい生活をさせましょう
- 子どもの携帯電話には、フィルタリングをかけると共に、携帯電話使用のルールを家族で話し合しましょう
- 危険な目に遭いそうになった時の自身を守る方法を教えましょう

地域では

- 子どもたちを地域の活動に参加させましょう
- 子どもに有害な環境や情報を地域ぐるみで排除しましょう

子どもの健全な成長を阻害すると思われる犯罪を発見した場合には、ためらわず最寄りの警察署へ通報してください。少年の悩みに関することは、各警察署生活安全課または少年相談電話へご相談ください。

少年相談電話 ☎ 222-4970(ヨクナレ)

振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害防止 預金小切手を活用した特殊詐欺対策

～振り込め詐欺などの特殊詐欺被害を未然に防止するために「線引小切手(預金小切手)を推奨中」～

「線引小切手」とは・・・

小切手の表面に2本の平行線を引いた小切手を指します。この2本線が入っていると、支払銀行は自分の銀行と直接取引のある人(または、所持人から取立を依頼された銀行)にしか小切手金額を支払えないことになっていることから、身元の特定を避ける詐欺グループにお金が渡りにくくなり、被害の減少が期待できます。

- 支払人が指定した受取人だけが換金できる
- 換金時には身分証明書などの本人確認が必要
- 受取人が支払人と同じ金融機関に口座を持っていないと現金化に数日を要する

「金をくれ」はだましの手口！信じる前に まず相談！

【問合せ先】塩釜警察署 松島交番 ☎ 354-2024

消防署よりお知らせ

平成 27 年度防火標語入選作

(平成 27 年 3 月～平成 28 年 2 月)

春の火災予防運動の一環として募集しました防火標語は、小学校の部 1, 291 点、一般の部 56 点、合計 1, 347 点もの応募があり、厳正なる審査の結果、松島町民では下記の方が入選しました。

入選した防火標語につきましては、今後一年間火災予防運動等の各種広報に活用させていただきます。たくさんのご応募ありがとうございました。

小学校の部

「気にかけて 家族みんなで 火の確認」
山口 莉奈さん (一小 6 年)

一般の部

「もう一度 その眼で確と 火の始末」
岡田 とみ子さん (高城)

【問合せ】 塩釜地区消防事務組合消防本部予防課指導係
☎ 361-1617

春の火災予防運動週間

3 月 1 日(日)～3 月 7 日(土)まで、春の火災予防運動が実施されます。

火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、町民一人ひとりの火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死傷者の発生を大幅に減少させ、財産の損失を防ぐことを目的に行われます。

住宅火災警報機の設置や更新、たばこのポイ捨て禁止など身の回りから火災予防に取り組みましょう。

●全国統一防火標語

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」
※期間中、防災無線などによる広報活動が行われます。

●問合せ 松島消防署 ☎ 354-4226
役場総務課環境防災班 ☎ 354-5782

住宅用火災警報器の設置状況調査にご協力をお願いします

松島消防署では、ご自宅の住宅用火災警報器の設置状況などについて電話によるアンケート調査を実施します。ご協力を宜しくお願いします。なお、今回のアンケートは今後の普及率の向上を目的とするものであり、消防署で販売したり、業者を斡旋することはありませんので十分ご注意ください。

【調査期間】 3 月 1 日～4 月末日 【問合せ】 松島消防署 ☎ 354-4226

松島町内の放射線量測定結果

測定機器 簡易型放射線測定器(PA-1000)

単位 マイクロシーベルト(μSv/h) シーベルトとは、放射線が人体に与える影響を表す単位です。

測定場所	測定値
松島町役場	0.053 (0.5)
	0.049 (1)
松島第一幼稚園	0.052 (0.5)
松島第二幼稚園	0.059 (0.5)
松島第五幼稚園	0.056 (0.5)
松島保育所	0.064 (0.2)
高城保育所	0.053 (0.2)
磯崎保育所	0.059 (0.2)
高城保育所分園	0.059 (0.5)
松島第一小学校	0.050 (0.5)
松島第二小学校	0.059 (0.5)
松島第五小学校	0.056 (0.5)
松島中学校	0.053 (0.5)

() 内は地表からの高さ(m)

学校給食測定結果 2 月 16 日(月) 現在

放射性ヨウ素 (I-131) : 不検出
放射性セシウム (Cs-137) : 不検出
放射性セシウム (Cs-134) : 不検出

水道水測定結果 2 月 10 日(火) 現在

二子屋浄水場(竹谷字鴻ノ谷地)
放射性ヨウ素 : 不検出 放射性セシウム : 不検出

浄水場発生土測定結果 2 月 5 日(木) 現在

放射性ヨウ素 : 不検出 放射性セシウム (Cs-137) : 147 放射性セシウム (Cs-134) : 31 ※浄水場発生土には、放射性物質が検出されていますが水道水については、放射性物質が不検出の状況となっていますので、安心してご利用ください。

町内産農林畜産物の放射性物質測定結果 1 月 16 日(金)～2 月 15 日(日) 今月測定なし

最新の放射線量測定結果は県および町のホームページで公開しています。

●問合せ 空气中放射線量測定結果 : 総務課環境防災班 ☎ 354-5782 学校給食測定結果 : 学校給食センター ☎ 354-2583 水道水・浄水場発生土測定結果 : 水道事業所 ☎ 354-5711 農林畜産物放射性物質測定結果 : 産業観光課産業振興班 ☎ 354-5707

教育施設などにおける土壌放射線量測定結果は、町のホームページで公開しています。

農林畜産物の放射能測定について 無料で、食品の放射能検査を行います。(※ただし、水産物は除きます。)

●対象者 町内に在住の方

●申込み・問合せ JA 仙台東部営農センター ☎ 767-8350 (持ち込み先が変更になりましたのでご注意ください)

※松島湾付近の水産物に関しては県漁協が主体となり検査を実施しており、現在のところ基準値を超えたものは出ておりません。また、金華山以南の外洋についても同様となります。そのため水産物の安全は十分に確保されていると判断し、当町では受付を行っておりません。

まちの話題

桜の家・高城保育所との節分交流会



▲入所者の皆さんと楽しい時間を過ごしました

2月4日、デイサービスセンター「やすらぎの丘桜の家」に高城保育所のさくら組の子ども達が訪問し、節分会に参加しました。

園児たちは入所者の皆さんと一緒に、鬼のお面作りや豆まきを通して触れ合い、楽しい時間を過ごしました。

また、入所者のおばあさん達がひと針、ひと針手縫いをした雑巾をいただきました。

認知症サポーター養成講座を実施しました



▲グループホーム桜の家の職員の皆さんによる寸劇

2月5日、アトレ・る hall（松島町文化観光交流館）で認知症サポーター養成講座が開催され、200人以上の方が参加しました。参加者はグループホーム桜の家の職員の皆さんによる寸劇を交えた、内海裕施設長からの講義を受けました。

認知症サポーター養成講座は、認知症の人を地域で支えていくために町民が認知症に関する理解を深めることを目的として、毎年開催しています。

宮城県防災指導員養成講習会



▲避難所運営のシミュレーション訓練

今回で3回目となる宮城県防災指導員養成講習会が、2月8日に役場で開催されました。

自主防災組織など58人の参加者は、災害の概要を学んだ後、班に分かれて地図上での被害想定演習や避難所運営演習を行いました。参加者は互いに意見を出し合いながら、災害時の情報の整理方法や避難所運営方法などを学びました。

災害協定締結



▲協定を交わし握手する大橋町長と伊藤支部長

2月16日に町は、宮城県トラック協会塩釜支部（伊藤治支部長）と「災害時における緊急物資の輸送に関する協定」を締結しました。

本協定は、東日本大震災の際に課題となった物資輸送の早急な対応を図るための協定です。大橋町長は「震災時の課題をひとつずつクリアしていくためにも、今回の協定は大きな意義があります」と述べました。

監査委員に丹野和男さんが就任



▲監査委員に就任した丹野 和男さん

2月16日、丹野和男さん（幡谷）が監査委員に就任しました。

監査委員は、主として町の財政に関する事務について、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査し、その結果を町民の方々に知らせています。

松島町景観アドバイザーが就任しました



▲景観アドバイザーに就任した卯月盛夫教授

2月12日、早稲田大学の卯月盛夫教授が松島町景観アドバイザーに就任しました。

松島町景観アドバイザーには、松島町の良好な景観形成を推進や、地域の特性を活かした景観づくりを支援していただきます。



第25回 松島町スポーツフェスティバル卓球大会結果

優勝

準優勝

第3位

小学生の部	谷内 康輔 (一小6年)	櫻井 優涼 (一小6年)	福田 達隆 (一小6年)、門馬 陽大 (二小6年)
ピンポンの部	長田 大知 (役場)	大西 啓太 (役場)	小畑 文雄 (反町)、松谷 倫明 (役場)
一般男子の部	並木 晃典 (磯崎)	松樹 栄蔵 (松島)	今野 行雄 (松島産業)、石川 雄一 (初原)
一般女子の部	山下 忠子 (愛好会)	尾形 悦子 (愛好会)	齋藤 徳子 (愛好会)、村山 ヒカル (松中1)

観光王国みやぎおもてなし大賞奨励賞受賞



1月28日に県庁で観光王国みやぎおもてなし大賞の表彰式が行われ8団体が表彰されました。松島町では、松島町を中心に活動する団体「おくの細道松島海道 (代表: 京野英一氏)」が奨励賞を受賞しました。「おくの細道松島海道」は、文学作品「奥の細道」の勉強会や研修会を継続的に実施し、ボランティアガイドの育成に尽力していることが評価されました。

本の宝箱

(図書室からのお知らせ)



話題の本

「サラバ! (上・下)」

西 加奈子 著

1977年5月、坏歩(あくつ・あゆむ)は、イランで生まれた。父の海外赴任先だ。チャームな母、変わり者の姉も一緒だった。
イラン革命のあと、しばらく大阪に住んだ彼は小学生になり、今度はエジプトへ向かう。後の人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けている事も知らずに――。
第152回直木賞受賞作。

《新着本》

「神坐す山の物語」	浅田 次郎 著
「夜また夜の深い夜」	桐野 夏生 著
「花燃ゆ 一」	大島 里美 / 宮村 優子 著
「家族シアター」	辻村 深月 著
「歌舞伎町ダムド」	菅田 哲也 著
「獺の檻」	道尾 秀介 著
「フランス人は服を10着しか持たない」	ジェニファー・L・スコット 著

《児童書の新着本》

「クリスティーナとおおきなほこ」	パトリシア・リー・ゴーチ / ドリス・バーン作
「みんなの少年探偵団」	万城目 学 / 湊 かなえ 他

《図書室》

- 平日 午前10時～午後6時
- 土・日・祝日 午前10時～午後4時
- 休館日 月曜日、月曜日が祝日の場合は翌日
今月は2日・9日・16日・23日・30日が休館。
- 問合せ
勤労青少年ホーム
☎ 354-4036



米寿おめでとう (2月の敬老祝い金贈呈者)

- ◆遠藤 昭治さん(高城)
- ◆土井いく乃さん(手樽)
- ◆三浦 敏子さん(桜渡戸)
- ◆蜂谷 健治さん(高城)
- ◆高橋 安雄さん(下竹谷)
- ◆引地まさのさん(桜渡戸)
- ◆千葉ユリ子さん(磯崎)
- ◆高橋 和吉さん(桜渡戸)
- ◆宮田みとりさん(磯崎)

募集

自衛官募集

予備自衛官補 (一般)

- 資格 18歳以上34歳未満の者
- 受付期間 3月24日(火)まで
- 試験期日 4月10日(金)～14日(火)の指定された1日
- 合格発表 5月15日(金)

自衛隊幹部候補生(一般)

- 資格 ①大卒程度試験:22歳以上26歳未満の者※20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満
- ②院卒者試験:修士課程修了者等(見込含)で、20歳以上28歳未満の者
- 受付期間 3月1日(日)～5月1日(金)
- 1次試験期日 5月16日(土)、17日(日)※17日は飛行要員のみ
- 1次合格発表 6月5日(金)

自衛隊幹部候補生(歯科・薬剤科)

- 応募資格 ①歯科:専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者 ②薬剤科:専門の大卒(見込含)20歳以上28歳未満の者
- 受付期間 3月1日(日)～5月1日(金)
- 1次試験期日 5月16日(土)
- 1次合格発表 6月5日(金)

医科・歯科幹部自衛官

- 資格 医師・歯科医師の免許取得者
- 受付期間 4月24日(金)まで
- 試験期日 5月15日(金)
- 合格発表 7月31日(金)
- 問合先 自衛隊宮城地方協力本部
石巻地域事務所 ☎・FAX
0225-83-6789

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)および一般職試験(大卒程度試験)を実施します。申し込みはインターネットにより行ってください。

総合職試験

(院卒者試験・大卒程度試験)

- インターネット申込受付期間 4月1日(水)午前9時～4月8日(水)受信有効
 - 1次試験日 5月24日(日)
- 一般職試験(大卒程度試験)
- インターネット申込受付期間 4月9日(木)午前9時～4月20日(月)受信有効
 - 1次試験日 6月14日(日)
 - その他 申し込み方法や受験資格などの詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。
 - 問合先 人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎221-2022
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

まっしまの相談窓口

相談事業	日時	場所・主催	対象	内容等	問合先
弁護士による無料法律相談(予約制) 弁護士 小川真儀	3月10日(火) 午前10時～午後5時	役場 会議室	町民 1人原則30分	多重債務問題、離婚問題、相続問題など。相談は無料で秘密厳守します	企画調整課まちづくり支援班 ☎354-5809
人権なんでも相談	3月12日(木) 午前10時～午後3時	役場 会議室	町民	人権擁護について	町民福祉課福祉班 ☎354-5706
行政相談				行政相談について	企画調整課まちづくり支援班 ☎354-5809
消費生活相談				消費生活相談について	産業観光課産業振興班 ☎354-5707
生活保護相談(予約制)	3月5日(木)・19日(木) 午前10時～午後3時	役場 会議室	町民	生活保護に関する相談	町民福祉課福祉班 ☎354-5706
ハローワーク就労相談	3月19日(木) 午後1時～午後3時	役場 会議室	町民	就労支援相談	町民福祉課福祉班 ☎354-5706
不登校電話相談	平日 午前9時～午後4時	宮城県総合教育センター	児童生徒・保護者など	学校不適合に関する悩みなどについて	宮城県総合教育センター ☎784-3567
	平日 午前9時～午後1時 (学校休業日を除く)	学びの相談室(松中内)			学びの相談室(松中内) ☎080-3333-2770 教育課学校教育班 ☎354-5713
就学指導相談	平日 午前8時30分～午後5時	役場2階	保護者など	特別支援学級などに関する相談	教育課学校教育班 ☎354-5713
健康電話相談	平日 午前8時30分～午後5時	保健福祉センター どんぐり	町民	健康に関する相談	健康長寿課健康づくり班 (保健師・栄養士) ☎355-0703
発育発達電話相談				育児・子どもの発育・発達に関する相談	子育て支援センター ☎354-6888
高齢者に関する電話相談				高齢者の介護・生活等に関する相談	地域包括支援センター ☎354-6525
こころの相談(予約制)	3月は、松島町での相談はありません。近隣の市町村での相談を紹介することもできますので、お問い合わせください。	塩釜保健所	塩釜保健所管内に居住する方	こころの問題を抱えた本人や家族の相談	健康長寿課健康づくり班 (保健福祉センターどんぐり) ☎355-0703
ひきこもり・思春期こころの相談(予約制)	3月10日(火) 午後1時30分～午後4時30分			ひきこもりや、思春期の心の問題を抱えた本人や家族の相談	塩釜保健所 母子障害第2班 ☎365-3153
アルコール・薬物相談(予約制)	3月12日(木) 午後2時30分～午後5時			アルコールや薬物の問題を抱えた本人や家族の相談	塩釜保健所疾病対策班 ☎363-5504
HIV・クラミジア抗体検査、肝炎検査、梅毒抗体検査	3月4日(水)・18日(水) 午後1時30分～午後3時30分			検査実施日の前日までに予約をお願いします。検査は原則無料です。	
青年期(ひきこもり)家族会(申し込み制)	3月11日(水) 午後1時～午後4時	宮城県精神保健福祉センター 2階(デイケア室)	県内在住で、ひきこもりなどの悩みを持つ家族の方	ひきこもりなどの悩みを持つ方への関わり方、支援方法等のグループワークや講義など。(お茶代など実費負担あり)	宮城県ひきこもり地域支援センター ☎0229-23-0024

くらしの 情報

犬・猫引き取り日

- 日時
3月12日(木)、3月26日(木)
午前9時30分～午前11時
- 場所 塩釜保健所
(塩釜市北浜4-8-15)
- 問合せ 塩釜保健所 ☎363-5505

3月の納期限

町税などは、便利で忘れない、しかも安全な口座振替を利用しましょう。

- 納期限 3月25日(水)
- 国民健康保険税 12期
- 後期高齢者医療保険料 9期
- 問合せ
課税について
税務班 ☎354-5703
納付について
特別滞納整理室 ☎354-5913
国民健康保険税・後期高齢者医療保険料について
町民サービス班 ☎354-5705

国民健康保険被保険者証兼 高齢受給者証の交付について

国民健康保険加入者で今月70歳になる方(3月2日～4月1日生まれ)へ、高齢受給負担割合が記載された国民健康保険者証を郵送します。なお、現在お持ちの被保険者証については、有効期限が過ぎましたら各自破棄していただきますようお願いいたします。

- 発送日 3月23日(月)
- 問合せ 町民福祉課
町民サービス班 ☎354-5705



返しきれない借金で 悩んでいませんか？

東北財務局では、借金返済に関する相談に応じています。

専門相談員が相談者のお悩みを丁寧にお聞きし、問題の解決に向けアドバイスなどを行うとともに、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行っています。

相談は無料で、秘密は厳守します。まずはお電話でお気軽にご相談ください。

- 受付時間 平日(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～午後5時(原則として)
- 対象 借金返済でお悩みの個人の方(自営業者の方を含む)
- 問合せ 東北財務局金融監督第三課多重債務相談窓口 ☎266-5703

裁判所からのお知らせ

平成27年3月の広報テーマは「督促手続について」です。詳しくは、最高裁ウェブサイト

(<http://www.courts.go.jp/>)をご覧ください。

- 問合せ 仙台地方裁判所事務局総務課広報係 ☎222-6115

ひとり親家庭等就業支援講習会

①「ワード2013」

②「介護職員初任者研修」

- 対象 ひとり親家庭の母・父および寡婦で全日程受講可能な方
- 日時 ①4月5日～7月12日の間の日曜日 計14回
午前9時～午後5時
②4月5日～9月27日の間の日曜日 計21回と平日実習2日
午前9時～午後5時
- 場所 ①②宮城県母子・父子福祉センター
- 費用 ①受講料無料、教材費および検定料として約1万6千円程度
②受講料無料、教材費および実習費として約8千円程度
- 託児 ①②無料(3歳～小学3年生まで)
- 申込み ①②3月1日(日)～16日(月)消印有効。はがきまたはFAXで、講習会名、住所、氏名、電話番号、託児の有無(託児を希望する場合は、お子さんの氏名と年齢)を記入し、下記まで。
- 申込み・問合せ ①②宮城県母子福祉連合会 ☎・FAX 256-6512
〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺3-7-3

休日・急患診療のご案内

診療場所	診療日	受付時間	診療科目
松島病院	日曜・休日(国民の祝日) 年末・年始(12月31日～1月3日)	昼夜間	内科
塩釜地区 休日急患 診療センター	日曜・休日(国民の祝日) 年末・年始(12月31日～1月3日)	8:45～11:30 13:00～16:30	内科・小児科
	土曜日(休日に当たる日を除く)	18:30～21:30	小児科 (15歳まで)

- 問合せ 松島病院 松島町高城字浜1-26 ☎354-5811
塩釜地区休日急患診療センター 塩釜市錦町7-10 ☎366-0630

歯科休日診療

- 3月1日(日) わかば歯科クリニック 宮城郡利府町加瀬字石切場1-1 ☎767-5679
ヨークタウン利府野中内
- 3月8日(日) みや歯科クリニック 塩釜市海岸通10-1三晴ビル2階 ☎361-5810
- 3月15日(日) ありま歯科医院 多賀城市高橋4-2-1 ☎389-1182
- 3月21日(土・祝) じん歯科医院 多賀城市明月1-4-12 ☎366-8461
- 3月22日(日) せいの歯科医院 多賀城市東田中2-40-32-102 ☎365-0099
- 3月29日(日) 山本歯科医院 宮城郡七ヶ浜町境山2-13-3 ☎361-6330
- 4月5日(日) 歯科・アイザワデンタル 多賀城市下馬5-5-30 ☎361-8180

奨学生募集

平成27年度の奨学金貸与者を募集します。

詳しくは、松島町教育委員会教育課学校教育班までご連絡ください。

●申込受付期間

3月20日(金)まで

●問合せ先

教育課学校教育班

☎ 354 - 5713

平成27年度 松島町留守家庭児童学級入級児童募集

町では、両親・祖父母などが仕事や介護などのために日中留守にする家庭の児童を対象に、下校後安心して過ごせるよう遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図ることを目的として留守家庭児童学級を開級しています。

●対象児童 帰宅時に両親・祖父母などが不在で保育を行う者がいない松島町立小学校に在学する児童（1～6年生）

※ただし、低学年児童が優先となります。

●費用（月額） ①利用料2,000円（予定）②おやつ代などの実費（保護者会で決定します※平成26年度は3,000円）

●申込書の配布場所 教育課学校教育班

●提出書類 ①入級申込書・児童生活調査票 ②勤務証明書

●受付期間 3月6日(金)まで

	新しく申請する方	継続入級の方
受付場所	教育課学校教育班	各留守家庭児童学級
受付時間	午前9時～午後5時まで	開級時間内

●問合せ先 教育課学校教育班 ☎ 354 - 5713

松島町就学援助制度について

経済的な理由などにより就学困難な児童生徒の保護者に対して、町が学用品費や給食費などを一部援助する制度です。毎年度手続きが必要となります。

●対象

- ①生活保護の停止または廃止のあった方
- ②町民税が非課税である方
- ③児童扶養手当の支給を受けている方
- ④国民健康保険税の減免または徴収猶予を受けている方
- ⑤国民年金の掛金を減免されている方
- ⑥東日本大震災により半壊以上のり災証明のある方や原発事故により避難されている方で①～⑤に該当する方

※なお、上記以外に何らかの理由で生活状況が悪化した場合はご相談ください。

●申請方法 各小中学校および松島町教育委員会（役場2階）にある申請用紙に必要事項を記入し、各学校へご提出ください。

●必要書類

- ①就学援助費受給申請書
- ②申請理由の証明書類・収入のわかる書類（町民税非課税証明書、児童扶養手当証書、り災証明書など、コピー可）

●援助内容

		学用品費等	新入学用品等	学校給食費	修学旅行費	校外活動費	通学に要する交通費	医療費 (指定疾病のみ)
小学校	1年生	11,420円	20,470円	実費 (教育委員会から給食センターに直接支払)	交通費・宿泊費・見学料など (限度額あり)	交通費・見学料など (限度額あり)	町内区間における公共交通機関の定期乗車券購入費 (限度額あり)	学校検診で学校医から治療を要するとされた一部疾病の自己負担 (医療機関に教育委員会で納入)
	2～6年生	13,650円	—					
中学校	1年生	22,320円	23,550円					
	2・3年生	24,550円	—					

※援助費（給食費・医療費を除く）は、前期（7月）と後期（2月）に学校を通じて支給となります。また、修学旅行費は、実施月の翌月に支給予定です。

●問合せ先 教育課学校教育班 ☎ 354-5713

平成 27 年度宮城県よい歯のコンクール 応募者募集のお知らせ

「歯つらつファミリーコンクール」の部

- 対象 平成22年9月～平成23年8月生まれの子とその親
- 応募基準 むし歯がない状態かそれに近い状態（治療完了）および健康な方

「8020 よい歯のコンクール」の部

- 対象 満80歳以上の方
- 応募基準 20本以上（治療完了）の歯をもっている方で健康な方

入賞者には賞状・記念品が贈られます！



- 応募期間 3月9日(月)～3月27日(金)
- 注意事項 詳細についてはお問い合わせください。
- 申込先 健康長寿課健康づくり班
(保健福祉センターどんぐり) ☎ 355 - 0703

献血のお知らせ

寒い日が続く、輸血用血液が不足している状況が続いています。献血にひとりでも多くの方にお越しいただきたく、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 日時 3月26日(木)
午後3時～午後4時30分
- 場所 松島町役場
- 内容 全血献血(400ml・200ml)
- 問合先 健康長寿課健康づくり班
(保健福祉センターどんぐり)
☎ 355 - 0703

塩釜税務署からのお知らせ

＜確定申告書作成会場について＞

所得税など(譲渡所得を含む)・消費税および地方消費税・贈与税の確定申告書会場を、下記のとおり開設します。

- 開設期間 3月16日(月)まで(土・日・祝日を除く)
- 場 所 マリンゲート塩釜 3階マリンホール
- そ の 他 塩釜税務署内には確定申告書作成会場を開設していません。申告は確定申告書作成会場マリンホールをご利用ください。駐車場に限りがあるため、会場へは公共交通機関をご利用ください。申告と納税の期限は、所得税・贈与税は3月16日(月)まで、消費税および地方消費税は3月31日(火)までです。
- 問 合 先 塩釜税務署 ☎ 362-2151

＜インターネットで確定申告＞

国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「確定申告書等作成コーナー」により、所得税など・消費税などの確定申告書や青色申告決算書等が簡単に作成できるほか、e-Taxで直接送信もできます。

- 問 合 先 塩釜税務署 ☎ 362-2151

＜平成26年分消費税確定申告に関するお知らせ＞

平成26年4月1日から消費税(地方消費税を含む)の税率は8%です。

平成26年分(平成26年4月1日を含む課税期間)の消費税および地方消費税の確定申告書を作成するためには、帳簿などにおいて、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

消費税法の改正内容については、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

- 問 合 先 塩釜税務署 個人課税第一部門 ☎ 362-2152

税務署では、適性かつ公平な課税を実現するため、不動産使用料の支払調書をはじめとする各種情報を収集・分析するとともに、納税者の方に自発的な適正申告を行っていただくための取り組みを充実させていくこととしています。

昨年、仙台国税局管内の税務署において、書面でのお尋ねなどにより申告内容の自主的な見直しを呼び掛ける取り組みを行った結果、不動産所得の申告漏れや計算誤りのあった方から修正申告書などが提出されています。

納税者のみなさんにおきましては、適正申告を行っていただくため、申告内容の自己点検(見直し)を実施していただき、誤りがあった場合には自主的な修正申告書などの提出をお願いします。

※調査によらない自主的な修正申告書の提出については、過少申告加算税は課されません(無申告または当初申告が期限後申告の場合は、無申告加算税が課される場合があります)。

- 【問合先】塩釜税務署 ☎ 362-2151

介護者交流会を開催します

- 日時 3月10日(火)午前10時～
- 場所 松島町保健福祉センターどんぐり(会議室)
- 内容 介護に関する情報交換や話し合い
介護相談(地域包括支援センター職員)
- 対象者 在宅で介護をしているご家族の方
- その他 軽食を準備しております。
事前に電話でお申込みください。
- 申込先 松島町地域包括支援センター
☎ 354-6525



高齢者向け「お茶のたしなみ講座」の実施について

- 日時 3月25日(水)午前10時～正午
- 場所 高城コミュニティセンター
- 内容 おいしい日本茶の入れ方とお茶の作法
茶話会・高齢者の仲間づくり
- 対象者 65歳以上の方及び元気塾通所者
- 参加費 無料
- 募集人数 40人
- その他 3月20日(金)までに電話でお申込み
ください。
- 申込先 松島町地域包括支援センター
☎ 354-6525



国民健康保険の加入・脱退などについて

国民健康保険の対象となる方は、会社や工場など、職場の健康保険(健康保険組合・共済組合)に加入している方、生活保護を受けている方を除いて、全ての方が国民健康保険に加入しなければなりません。会社などを退職して職場の健康保険から抜けたときや、町に転入した方で、職場の健康保険に加入していない場合は、加入手続きを行ってください。

これらの手続き(届出)は、14日以内になっています。

	こんなとき	持参するもの
加入	他の市町村から転入したとき (前住所地でも国保加入のとき)	印鑑
	他の健康保険を脱退したとき	印鑑・資格喪失証明書(健保をやめた証明書)・被保険者証(全員分)・年金手帳(ある方のみ)
	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書・年金手帳(ある方のみ)
	子どもが生まれたとき	印鑑・被保険者証
脱退	他の市町村へ転出したとき	印鑑・保険証
	他の健康保険(社保や後期高齢者医療)などに入ったとき	印鑑・保険証・加入した保険の保険証
	死亡したとき	印鑑・保険証・喪主の通帳(口座確認のため)・会葬御礼状(喪主確認のため)
	生活保護を受けたとき	印鑑・保護開始決定通知書・保険証・年金手帳(ある方のみ)
	退職医療制度に該当したとき	印鑑・保険証・年金証書
	住所・氏名や世帯主が変わったとき	印鑑・保険証、身分証明書
その他	保険証をなくしたり、汚して使えなくなったとき	印鑑・保険証・身分証明書(運転免許証など)
	就学のため、子どもが他市町村に住むとき	印鑑・保険証・在学証明書

※後期高齢者医療制度の対象(75歳到達)となったときは、届出は不要です。

<マル学保険証>

就学のため、親元を離れ、他市町村に住むことになった場合には「マル学保険証」を交付します。

申請には、「在学証明書」が必要です。

「マル学保険証」は、在学中毎年届出が必要です。

【問合先】

町民福祉課町民サービス班

☎ 354-5705

はつらつシニアのための“^{しょくらく}食楽サロン” 参加者募集のお知らせ

旅行、買い物、ガーデニング、野菜づくり、趣味のサークルなど、いつまでも好きなことを自由にやりたいと思いませんか。毎日をいきいきと過ごすためには、食べることを楽しみ、バランスのよい食事をとることが大切です。

“食楽サロン”は、わかりやすくタメになる健康や栄養の話、楽しいレクリエーション、おいしく食べるための軽体操、野菜たっぷりのヘルシーランチなど、シニア世代の健康生活をサポートする内容になっています。

必要な方には送迎もできます。申し込みはお早めに！

- 実施日 毎月2回 木曜日
(※初回は4月9日(木)の予定です。)
- 場所 アトレ・る hall (松島町文化観光交流館)
- 対象 65歳以上の町民の方 先着20名
- 参加費 1回 500円 (昼食代)
- 申込み・問合せ先 健康長寿課健康づくり班
(保健福祉センターどんぐり) ☎ 355 - 0703

小学生の元気っ子クラブ 参加者募集！！

お料理が大好きな子も、はじめてお料理する子も、楽しくておいしい「元気っ子クラブ」に参加してみませんか？親子での参加も大歓迎です。

- 日時 3月26日(木)
午前10時～午後1時
- 場所 アトレ・る hall (松島町文化観光交流館) 調理室
- 対象 町内の小学生 (先着20人)
- 内容 食育の話、調理実習「和ランチを作りましょう！」
- 参加費 1人 300円 (材料代)
- 持ち物 エプロン、バンダナ、ふきん
- メニュー 混ぜご飯、すいとん、デザート (予定)
- 申込み・問合せ先 健康長寿課健康づくり班 (保健福祉センターどんぐり) ☎ 355 - 0703

20歳になったら国民年金

日本に住んでいる20歳以上60歳未満の方は、厚生年金保険加入者や共済組合加入者、またはその配偶者に扶養されている人を除き、学生であっても20歳以上であれば国民年金に加入して保険料を納めることになります。

しかし、学生の方や所得が少ないなどの理由で国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合には、在学期間中の保険料の納付を猶予する「学生納付特例制度」や「若年者納付猶予制度」があります。

<国民年金加入の流れ>

「国民年金の加入のご案内」

(20歳前に日本年金機構から送付されます)



「国民年金被保険者資格取得届書」の提出→町もしくは年金事務所



「年金手帳」の送付 (年金事務所から手帳が届きます)

「国民年金保険料納付書」の送付

(年金事務所から納付書が届きます)

※学生納付特例制度を申請される方は、学生であることの証明が必要です。

また、猶予の申請は毎年必要です。

※手帳は、保険料の確認や将来年金を受け取る際に必要です。

大切に保管して下さい。

※保険料は、生年月日の前日が含まれる月分から発生します。

※保険料は、金融機関のほか、コンビニエンスストアでも納付できます。

☆国民年金の加入手続きをきちんとして、保険料を納めましょう。☆

【問合せ先】 仙台東年金事務所 ☎ 257 - 6112 町民福祉課町民サービス班 ☎ 354 - 5705

【電話での年金相談窓口】

一般相談「ねんきんダイヤル」

☎ 0570 - 05 - 1165

(ナビダイヤル)

受付時間

月曜：

午前8時30分～午後7時

火～金曜：

午前8時30分～午後5時15分

第2土曜：

午前9時30分～午後4時

「ねんきん定期便」、「ねんきんネット」、「ねんきん特別便」、「厚生年金加入記録のお知らせ」に関する相談

☎ 0570 - 058 - 555

(ナビダイヤル)

受付時間

月曜～金曜：午前9時～午後7時

第2土曜：午前9時～午後5時

新生活が始まる春先には、中古車購入に関するトラブルが多くなります。「購入して3か月の中古車がオイル漏れで、販売店と修理代でトラブルになっている。」など、中古車は1台ごと価格も品質機能も違うため、故障原因の特定が難しく、それが解決を困難にしています。購入後のトラブルを避ける為にも、事前の情報収集と契約書面をよく理解することがとても大切です。

中古車の購入時のチェックポイント

- 店選び (社)「自動車公正取引協議会」(社)「日本中古自動車販売協会連合会」の加盟店を選ぶ
- 展示車を見に行く ①事前に予算と情報を集めておく ②中古車という特徴(メリット・デメリット)を理解しておく ③見積もりを取る ④店頭表示・販売条件(プライスボード)はしっかり説明を受ける ⑤諸経費(税金・保証機関・保険など)内訳を知る ⑥実際に車に乗り、エンジンをかけてみる
- 契約にあたって ①書面はよく読み、「保証範囲」は特によく確認する ②口約束ではなく、全て書面に残す
- 「自動車公正取引協議会」の活用
 - ・車に関するアドバイスや情報提供が受けられ相談もできます



一言メモ 「格安・激安・破格値」の売り込み! その場での即契約はトラブルのもと!

「整備点検なし・現状のままでお渡し」「保証なし」「納車後のノークレーム」条件の低価格車は、よく内容を理解したうえで慎重に検討してください。

詳しく知りたい方や、お困りのことがありましたら、消費生活相談窓口にご連絡ください。

- 消費生活相談 ●相談日時 毎週火曜日・木曜日 午前9時～午後4時30分
●相談窓口 産業観光課産業振興班 ☎ 354-5707

松島町臨時職員を募集します

事業内容	町内保育所での保育業務	事業内容	町内保育所での保育業務
勤務場所	町内保育所	勤務場所	町内保育所
資格基準	保育士資格	資格基準	保育士資格
任用期間	平成27年4月1日から平成27年9月30日	任用期間	平成27年4月1日から平成27年9月30日
賃金	時給1,000円	賃金	時給1,000円
勤務形態	1日7時間45分、週5日、週38時間45分	勤務形態	1日4時間、週6日、週24時間
勤務時間	午前7時～午後7時のうち指定された時間	勤務時間	午前7時～午後7時のうち指定された時間
休日	日、祝日、年末年始、指定された日	休日	日、祝日、年末年始、指定された日
加入保険	健康、厚生、雇用、労災	加入保険	雇用、労災
事業内容	地域包括支援センターでの業務	事業内容	介護保険認定調査業務
勤務場所	保健福祉センター(どんぐり)	勤務場所	保健福祉センター(どんぐり)
資格基準	看護師かつ介護支援専門員および普通自動車運転免許(AT限定可)	資格基準	看護師または介護支援専門員および普通自動車運転免許(AT限定可)
任用期間	平成27年4月1日から平成27年9月30日	任用期間	平成27年4月1日から平成27年9月30日
賃金	時給1,400円	賃金	時給1,100円
勤務形態	1日7時間45分、週5日、週38時間45分	勤務形態	1日7時間45分、週5日、週38時間45分
勤務時間	午前8時30分～午後5時15分	勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休日	土、日、祝日、年末年始	休日	土、日、祝日、年末年始
加入保険	健康、厚生、雇用、労災	加入保険	健康、厚生、雇用、労災

- 申込方法：市販の履歴書を総務課に提出して下さい。
※資格が必要な職種については資格の写しも提出して下さい。
- 申込期間：定員に達するまで(いずれも若干名)
- 受付時間：午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)
- 問合せ先 総務課総務管理班 ☎ 354-5701
- ※広報が配布された時点で募集が終了している場合があります。その際はご了承下さい。

松島町農地賃借料情報

平成 26 年 1 月から平成 26 年 12 月までに設定された賃貸借における賃借料水準（10 a あたり）は以下のとおりです。

区分	平均額	最高額	最低額	データ数
田	15,529	40,000	0	296 筆
畑	9,755	10,000	9,265	6 筆

※データ数は集計に用いた筆数です。

※取引実例の情報であり、賃借料を決定しているものではありません。

※賃借料を物納で設定されている場合は、農協買取価格で金額換算しております。

米 60 kg = 8,400 円（平成 26 年産最多取引米：ひとめぼれ 1 等）

●問合せ先 松島町農業委員会事務局 ☎ 354 - 5707

シルバーだより

—シルバー人材センターの仕組み—

発注者

家庭・企業・公共団体など
仕事の発注にあたって

- 1 公共的、公益的な団体ですので、収益を目的にしていません。安心して仕事をお任せいただけます。
- 2 インターネットで見たい仕事をお気軽にお申し込みになれます。（一部は除く）
- シルバーしごとネット
<http://shigoto.sjc.ne.jp>
電話、FAX でもお申し込みになれます。
- 3 仕事はセンターが責任を持って完成または遂行します。
- 4 会員は、臨時のかつ短期的な就業を条件にしていますので、ひとりの会員が長期にわたる就業はしていません。ただし、特別な知識、技能を必要とする仕事については、継続的に就業することもできます。
- 5 事業所の社員と混在して就業することや、発注者の指揮命令の下で就業する仕事は、お引き受けしていません。
- 6 高齢者の就業ですので、危険・有害な作業内容とする仕事はお引き受けしていません。

仕事の発注/
契約金の支払い

臨時的、短期的な
仕事(請負・委任)

仕事の受注/
契約内容の履行

シルバー人材センター



希望する
職種の登録

仕事の
提供・就業

配分金の
支払い

会 員

入会を希望される方は

- 原則 60 歳以上の健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの趣旨に賛同していただいた方
- 入会説明を受け、入会申込書を提出した方（理事会の入会承認が必要です）
- 定められた会費を納入していただける方

会員がシルバー人材センターで働く場合は

- 会員は、「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、自分の体力・能力、希望に応じて働くことができます。
- 会員は、シルバー人材センターから、請負または委任の形式により仕事を引き受けます。
- 会員は、公平な就業機会を得るため、通常、ローテーションにより就業します。
- 会員は、引き受けた仕事を完成または遂行しその仕事の内容によって配分金を受け取ります。

入会ご希望の方は、随時説明会を行っておりますのでご連絡下さい。



公益社団法人松島町シルバー人材センター

〒 981-0215 松島町高城字浜 1 番地の 3

TEL 353-4505 FAX 353-4506 E-mail matsushima@sjc.ne.jp

URL <http://www.sjc.ne.jp/matsushima/>

みんなの 伝言板

松島病院 産婦人科外来 女性の更年期の治療

女性の更年期(一般的に45歳～55歳位)には、生活に支障をきたすような症状(頭痛・疲れ・不眠・肩こり・尿漏れなど)が起きる事があります。ホルモン治療・漢方薬治療など有効な治療法がありますので、一人で悩まず、産婦人科外来の受診をおすすめします。

- 診察日 月～土曜日
(土曜日は午前中のみ)
- 受付時間 午前8時30分～午前11時30分、午後2時～午後4時30分※午後は急な手術などで休診になることがありますので、ご確認のうえ受診してください。
- 問合先 松島病院産婦人科外来
☎ 354-5811

おもちゃ病院 開院

壊れてしまった、お子さんの大切なおもちゃを、地域ボランティア活動のおもちゃドクターが、可能な限り無料で修理します。修理状況の「見学」だけでも、どうぞお越しください。

- 日時 3月15日(日)午前10時～午後2時 ※修理の受け付けは午後1時まで
- 場所 勤労青少年ホーム
2階集会室
- 費用 修理は原則無料ですが、部品代を頂く場合もあります。
- 問合先 おもちゃドクター 瀬上(高城) ☎ 354-2873



世代間交流の場所 3月16日より介護保険法外 サービス(介護保険を使えない) 実施スタート

- 活動メニュー ヨガ、太極拳、書道、茶道、日本舞踊、着物着付け
- その他 資格取得なし。必要用具用意してあります。

英会話教室

- 内容 入会金なし、体験1回無料、教材希望者のみ
- 予約・問合先 NPO法人てくてく ☎ 354-2056、090-3648-2033

第6回松島日本語教室まつり

おかげさまで日本語教室まつりは6回目を迎えました。皆さんお誘いあわせの上どうぞお出かけください。

- 日時 3月14日(土)
午後1時～午後4時30分
- 場所 アトレ・る hall(松島町文化観光交流館) 2階研修室
- 参加費 無料
- 内容 ①日本語受講生の作文発表
②手作りお菓子による交流会
- 問合先 松島日本語教室 小野
☎ 354-3178

塩釜野球協会に加入する チームは登録を

二市三町(塩釜市・多賀城市・七ヶ浜町・松島町・利府町)に居住または勤務する野球愛好者で結成しているチームで、塩釜野球協会に加入を希望するチームは、登録料8,000円を添えてお申し込みください。

また、同協会では軟式野球の審判員を募集しています。

- 受付日時 3月21日(土)
午後1時30分～
- 場所 塩釜市公民館
- 問合先 塩釜野球協会 事務局
佐藤 ☎ 354-0306

宮床つるし雛展

- 日時 3月29日(日)まで
午前10時～午後4時
(最終入館午後3時30分)
- 場所 松島十二支記念館
展示ギャラリー
- 入場 無料(常設展示室は有料)
- 問合先 松島十二支記念館
☎ 290-7311

“甦るマッサンウィスキー樽”と 創作書広がる世界「四人展」 ～木工・絵・織・書～

- 日時 3月27日(金)～4月1日
(水)午前10時～午後7時
※最終日は午後6時まで
- 場所 仙台一番町ロビー
(東北工業大学 ニッセイビル1階)
- 入場 無料
- 問合先 岸恵子・書道教室
☎ 353-3761

東北歴史博物館催事情報

特別展 東日本大震災復興祈念 「みちのくの観音さま-人に寄り添う みほとけ-」

- 期間 3月12日(木)まで午前9時30分～午後5時※発券は午後4時30分まで
- 観覧料 一般1,000円、シルバー900円、高校生500円、小・中学生300円

特別展「みちのく観音さま」関連講座 「みちのくの観音像Ⅱ」

- 日時 3月8日(日)
午前11時～正午
- 「観音堂の吊るし飾り-傘福とカサポコ-」
「東日本大震災と観音さま」
- 日時 3月12日(木)
午後1時～午後3時15分

- 基本情報 常設展示観覧料:一般400円、高校生以下無料
- 閉館日 毎週月曜日
- 問合先 東北歴史博物館情報サービス班 ☎ 368-0106

健康ランド

マタニティ (保健福祉センターどんぐり)

3月2日(月)、16日(月) 母子健康手帳の交付
受付 午前9時30分～午前11時
※上記の日程で都合の悪い方は、事前にご連絡ください。

乳幼児健診等 (保健福祉センターどんぐり)

3月3日(火) 2歳6か月児歯科健診
対象:H24年9月～H24年10月生
受付:午後0時30分～午後0時45分
3月6日(金) 3～4か月児健診
対象:H26年10月10日～H26年12月6日生
受付:午後0時30分～午後0時45分

予防接種 (集団)

3月4日(水) BCG接種
対象:H26年8月28日～H26年10月4日生
受付:午前11時15分～午後11時45分
持ち物:母子健康手帳、BCG予防票

シルバー昼食会

3月3日(火)、17日(火) あったか～い(どんぐり1班)
3月5日(木)、19日(木) あったか～い(どんぐり2班・3班)
3月11日(水)、25日(水) あったか～い(交流館)
3月13日(金)、27日(金) あったか～い(品井沼)
3月24日(火) あったか～い(ひだまり)

健康づくり事業

3月9日(月) 動楽ウォーキング教室
(アトレ・る hall(松島町文化観光交流館))玄関前集合
3月19日(木) いちおし健康塾
(アトレ・る hall(松島町文化観光交流館))玄関前集合
3月23日(月) ノルディックウォーキング教室
(アトレ・る hall(松島町文化観光交流館))玄関前集合

精神保健事業

3月18日(水) かもめの会

自立支援医療費(精神通院)支給認定申請について

自立支援医療費(精神通院)支給認定の申請のお手続き
(新規・更新)に来られる方は、事前にご連絡ください。
●問合先 健康長寿課健康づくり班
(保健福祉センターどんぐり) ☎355-0703

『健康の日』のお知らせ

水中運動は膝や腰などに負担をかけずに、筋力やバランス力をアップさせます。

「健康の日」に参加して、ワンランクアップした健康を手に入れましょう!

◇日時 3月6日(金) 午前10時30分～午前11時30分
4月10日(金) 午前10時30分～午前11時30分
(受付:午前10時～午前10時15分)

◇場所 松島町温水プール 美遊

◇内容 アクアエクササイズ
(水中ウォーキング、ストレッチ、他)

◇参加費 500円(但し、65歳以上の方は300円)
※受付でお支払いください。

◇持参する物 水着・スイムキャップ・タオル

◇申込み 3月5日(木)まで電話でお申し込みください。
健康長寿課健康づくり班 ☎355-0703
(保健福祉センターどんぐり)



今月のピカピカ賞

2月13日の3歳6か月児健診で、むし歯のなかったお子さんをご紹介します。

どい 土井	すざく 朱雀くん(松島)	せい 清野	たくま 琢真くん(本郷)
かとう 加藤	りゅうと 龍杜くん(高城)	たかぎ 高城	しゅな 珠奈ちゃん(高城)
つのだ 角田	ちなつ 千夏ちゃん(北小泉)	おの 小野	けん 謙くん(磯崎)
いけだ 池田	めい 芽生ちゃん(手樽)	あべ 阿部	せあ 聖空ちゃん(松島)
しもなが 下長野	あおい 蒼くん(磯崎)	むらやま 村山	そうし 創社くん(松島)
さとう 佐藤	こうせい 昂成くん(高城)	よしもり 吉森	ひな 陽菜乃ちゃん(高城)
つのだ 角田	さゆな 紗優奈ちゃん(幡谷)		

★お口の輝いている子どもたちの笑顔は、何にも勝る宝物です。これからも良い食習慣と歯みがきを続けて、きれいな歯を守りましょう!

10年先も健やかに

～松島町健康プラン⑫～

ちらほらふきのとうやつくしが顔を出し、一足早い春を感じさせてくれます。町内の桜が満開になるのが待ち遠しいですね。

さて、今回の健康プランの取り組み分野は「歯と口腔の健康」です。私たちの命は食べることで成り立っているといっても過言ではないと思います。物を噛むためには、歯と歯を支えている歯ぐきを健康にしておくことが必要です。皆さん、ご存じでしたか?歯を失う原因は、歯周病とおし歯でこの2つが7割以上を占めており、どちらも口の中にある細菌(2000億個以上)が原因です。特に、歯周病は食生活、ストレス、喫煙等の生活習慣によって悪化しますので、健康な歯を保つためには、生活習慣を見直していくことも必要です。

町では、乳児期の早い段階から健診や各種セミナーを通して、おし歯予防に力を入れており、親子への歯科指導を行っています。

3歳児でおし歯のない人の割合は減少傾向にありますが、成人の方(40・50・60・70歳)を対象にした歯周疾患検診は、受診率が低い状況にあります。

歯周病やおし歯の初期は、痛みや出血などの自覚症状が出ないため、知らず知らずのうちに進行してしまい、気づいたときには悪化していることも少なくありません。一生使っていく歯です。歯周病やおし歯で歯を失うことなく、いくつになっても自分の歯でおいしく物を食べられるよう、毎日の歯磨き、定期的な歯科検診、生活習慣の見直し等を行い、健康な歯を保っていきましょう。

【問合先】
健康長寿課健康づくり班
(保健福祉センターどんぐり)
☎355-0703



空き家・空き部屋の情報をお待ちしています

町のホームページでは、町内の空き家・空き部屋の情報を、「空き家バンク」として公開しています。

町内で空き家・空き部屋などをお持ちの方で、町ホームページ上での情報提供を希望する方は企画調整課までご連絡下さい。



- 問合せ先 企画調整課まちづくり支援班 354-5702
- 町ホームページ www.town.miyagi-matsushima.lg.jp/

成人式の記念写真を配布しています

成人式典時に撮影した集合写真を無料で配布しています。ご本人がお越しになれない場合は、ご家族の方に配布しています。

- 配布場所 アトレ・る hall (松島町文化観光交流館)
- 配布時間 午前9時～午後5時(毎週月曜日休館)
- 配布期間 平成27年3月20日(金)まで
- 問合せ先 アトレ・る hall (松島町文化観光交流館)

毎週月曜日は各種証明書の発行・公金の収納の窓口業務を午後7時まで延長しています

住民の皆さんの利便性を図るため、各種証明書の発行、公金の収納業務について、毎週月曜日は午後7時まで窓口業務を延長しています。(月曜日が祝祭日の場合は翌日になります)

あくあく1歳おめでとう

平成26年3月生まれ

町内在住で、各月1歳のお誕生日を迎える赤ちゃんを紹介します。お申込みお待ちしております!

- 問合せ先 企画調整課 ☎ 354-5702



鈴木 ひなこちゃん

平成26年3月13日生まれ
(本郷)

太鼓のリズム遊びが大好きです♪



今野 はるま 春馬くん

平成26年3月19日生まれ
(幡谷)

いつもニコニコ笑顔で元気です。



村山 なつき 直希くん

平成26年3月24日生まれ
(幡谷)

すくすく元気に大きくなあれ!



阿部 あいな 愛菜ちゃん

平成26年3月30日生まれ
(初原)

あいな笑顔でみんな元気になってね!!



内海 うちみ ひさと 陽智くん

平成26年3月31日生まれ
(高城)

毎日早起き!元気いっぱいひーくんです。

町の人口 (H27年2月1日現在:住民基本台帳)

男 7,244人 (-8) 人口 14,919人 (-20人)
女 7,675人 (-12) 5,620世帯 (+7)